

平成30年 年末の交通事故防止運動推進要綱

目 的

この運動は、年末にかけて交通事故が多発する傾向にあることから、広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることによって、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

期 間

平成30年12月1日（土）から12月31日（月）までの1ヶ月間

運動の重点

- 夕暮れ時と夜間における高齢歩行者の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

スローガン

- 暗い道 私のお守り 反射材
平成30年使用「交通安全年間スローガン」佳作（全日本交通安全協会会長賞）
- 一杯で 消える未来と 消せぬ罪
平成30年使用「交通安全年間スローガン」優秀作（内閣府特命担当大臣賞）

運動の進め方

年末にかけて交通事故が多発する傾向にあることから、年末における交通情勢（飲酒機会の増加、交通量の増加など）を的確に把握し、府民一人ひとりに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けさせ、交通事故防止の徹底を図るべく効果的に推進する。

- ポスター、スポット放送、ホームページ等を活用した効果的な広報啓発活動を行う
- 市（区）町村を中心として、地域住民と一体的な交通安全運動を展開する
- 重点的・集中的な交通安全指導、キャンペーンを実施する
- 学校、職場、地域・家庭等への広報・実践促進事項の普及を図る

12月の府内一斉交通安全指導日等

12月 8日（土）	ミニバイク・自動二輪車・自転車の安全指導日
12月15日（土）	近畿交通安全デー、交通安全家庭の日 高齢者交通事故ゼロの日 シートベルト着用徹底の日
12月20日（木）	めいわく駐車・放置自転車追放デー ノーマイカーデー

夕暮れ時と夜間における高齢歩行者の交通事故防止

12月は日没時間の早まりとともに、例年、夕暮れ時や夜間には、高齢歩行者の交通事故が多発することから、交通ルールの遵守はもちろん、高齢歩行者や自転車利用者には反射材の着用を、自動車運転者等は前照灯の早期点灯とハイビームの活用を広報啓発する。

外出時の反射材活用例を積極的に広報し、より一層普及を図ることで、高齢歩行者の交通事故防止を推進する。

◆ 推進機関・団体での推進項目

- 広報媒体を活用した反射材用品、明るい目立つ色の衣服等の効果に関する広報啓発活動の促進
- 高齢者に重点をおいた衣服、履物等、身の回り品への反射材等の組み込みの促進
- 高齢歩行者に対する街頭での交通安全指導、保護・誘導活動の促進
- 高齢者歩行者に対し交通事故リスクが高まる時期であることの周知、広報啓発活動の促進
- 視認性の低下等による夕暮れ時と夜間の危険性及び横断歩道外横断の危険性並びに反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用効果などを理解・認識させる交通安全教育等の推進
- 夕暮れ時と夜間の高齢歩行者の安全な通行を確保するための道路環境の整備
- 街路灯の早めの点灯

◆ 広報・実践促進事項

明るい目立つ色の服をえらびましょう

反射材を活用しましょう

車も自転車も早めにライトオン！

● 歩行者は、

- 夕暮れ時や夜間に外出する際は、明るい目立つ色の衣服を着用しましょう
- 歩行者も反射材を活用しましょう
- 道路を横断するときは、横断歩道を渡りましょう
- 横断歩道を渡る時は、自動車運転者等と「目と手で合図」をして、安全に渡りましょう（ハンドサイン運動）

● 自転車利用者は

- 自転車利用者は早めのライトオンを心掛けましょう
- 日頃から点検整備を行い、反射材を取り付けた自転車を利用しましょう
- 歩行者とりわけ高齢歩行者の側を通るときは、速度を控え、安全に通過しましょう

● ドライバーは

- 交差点に近づいたら速度を落とし、高齢歩行者の動きをしっかりと確認をしましょう
- 横断歩道手前では、歩行者と「目と手で合図」をして事故を防止しましょう（ハンドサイン運動）
- 夕暮れ時は早めにヘッドライトを点灯するトワイライトオン運動を推進しましょう
- 夜間、街灯が少ない暗い道などを走行する時は、ハイビームを有効活用しましょう
- 運転時の視認性を低下させる窓ガラスへの着色フィルム貼付等の不正改造の排除に努めましょう
- あなたから高齢歩行者が見えていても、ライトの眩しさで高齢歩行者から車が見えていないことを考えましょう（眩惑現象）

● 地域・職場では

- 夜間に徘徊し、乱横断等をする高齢歩行者に対して積極的な声掛けをしましょう（保護誘導）
- 事業者や安全運転管理者等は、従業員に対し、早めのライトオンと高齢歩行者への思いやり運転について指導を徹底しましょう

● 家庭では

- 夕暮れ時や夜間は衣服及びカバン等に交通事故防止に役立つ「反射材」を付けるようにしましょう
- 身近に感じた「ヒヤリ・ハット」体験等をもとに、交通安全について家族で話し合しましょう
- 高齢者の家族が外出する場合には、「車に気をつけてね」などの一声をかけましょう

大阪府の状況

● 12月中の昼夜別事故状況

年 時間	平成29年						平成28年						前年対比					
	件数		死者数		負傷者数		件数		死者数		負傷者数		件数		死者数		負傷者数	
	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	構成率	増減率	増減率	増減率	増減率	増減率	
6～8	320	9.2%	3	23.1%	364	8.7%	368	9.7%	4	22.2%	399	8.6%	-48	-13.0%	-1	-25.0%	-35	-8.8%
8～10	533	15.3%	1	7.7%	612	14.7%	509	13.4%	1	5.6%	605	13.1%	+24	4.7%	±0	0.0%	+7	1.2%
10～12	388	11.1%	0	0.0%	470	11.3%	438	11.5%	3	16.7%	541	11.7%	+50	11.4%	-3	-100.0%	-71	-13.1%
12～14	338	9.7%	1	7.7%	396	9.5%	397	10.4%	1	5.6%	483	10.5%	+59	14.9%	±0	0.0%	-87	-18.0%
14～16	396	11.4%	0	0.0%	503	12.1%	455	12.0%	3	16.7%	562	12.2%	+59	13.0%	-3	-100.0%	-59	-10.5%
16～18	553	15.9%	1	7.7%	678	16.3%	586	15.4%	0	0.0%	718	15.5%	+33	5.6%	+1	-	-40	-5.6%
昼間	2,528	72.6%	6	46.2%	3,023	72.5%	2,753	72.4%	12	66.7%	3,308	71.6%	-225	-8.2%	-6	-50.0%	-285	-8.6%
18～20	469	13.5%	1	7.7%	560	13.4%	479	12.6%	1	5.6%	577	12.5%	-10	-2.1%	±0	0.0%	-17	-2.9%
20～22	197	5.7%	1	7.7%	235	5.6%	241	6.3%	3	16.7%	300	6.5%	-44	-18.3%	-2	-66.7%	-65	-21.7%
22～0	113	3.2%	0	0.0%	138	3.3%	146	3.8%	0	0.0%	197	4.3%	-33	-22.6%	±0	-	-59	-29.9%
0～2	78	2.2%	2	15.4%	93	2.2%	75	2.0%	0	0.0%	97	2.1%	+3	4.0%	+2	-	-4	-4.1%
2～4	39	1.1%	1	7.7%	53	1.3%	51	1.3%	1	5.6%	76	1.6%	-12	-23.5%	±0	0.0%	-23	-30.3%
4～6	57	1.6%	2	15.4%	65	1.6%	59	1.6%	1	5.6%	67	1.4%	-2	-3.4%	+1	100.0%	-2	-3.0%
夜間	953	27.4%	7	53.8%	1,144	27.5%	1,051	27.6%	6	33.3%	1,314	28.4%	+98	9.3%	+1	16.7%	-170	-12.9%
合計	3,481	100.0%	13	100.0%	4,167	100.0%	3,804	100%	18	100%	4,622	100%	-323	-8.5%	-5	-27.8%	-455	-9.8%

● 月別死者数（過去5年間）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
25年	11	12	9	15	14	13	16	21	20	15	16	17	179
26年	9	10	15	10	15	10	10	12	6	14	15	17	143
27年	14	17	22	18	14	18	9	13	16	20	13	22	196
28年	20	5	13	11	12	11	11	17	14	15	17	15	161
29年	13	14	11	11	12	4	16	14	11	18	14	12	150
合計	67	58	70	65	67	56	62	77	67	82	75	83	829
四半期計	195			188			206			240			

● 状態別月別死者数（過去5年間）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
歩行者	25	25	20	21	24	18	15	21	18	29	32	34	282
自転車	14	9	23	11	14	16	14	19	14	17	21	18	190
二輪車	17	17	16	23	16	16	19	22	23	20	14	20	223
自動車	11	7	11	10	13	6	14	14	12	16	8	11	133
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	67	58	70	65	67	56	62	77	67	82	75	83	829

● 10月～12月（過去5年間）における状態別死者数に占める高齢者の割合

10月～12月	歩行者	自転車	二輪車	自動車	合計
死者数	95	56	54	35	240
構成率	39.6	23.3	22.5	14.6	
高齢者	66	36	5	10	117
高齢者率	69.5	64.3	9.3	28.6	48.8

飲酒運転の根絶

飲酒の機会が増えるこの時期に、広く府民に飲酒運転の悪質性、危険性、交通事故の悲惨さを繰り返して訴えて意識改革を進め、飲酒運転の根絶を目指す。さらに、常習の飲酒者による飲酒運転を防止するため、「周囲（家族、同僚や酒類提供者等）との連携による飲酒運転防止」の運動を推進する。

◆ 推進機関・団体での推進項目

- 交通事故被害者等の声を反映した広報啓発活動等を通じ、飲酒運転の根絶に向けた地域、職場、家庭等における飲酒運転を絶対に許さない環境づくりの推進
- 飲食店等における運転者への酒類提供禁止の徹底及びハンドルキーパー運動の促進
- 飲酒運転の悪質性・危険性を理解させるなど、飲酒運転行為を是正させるための運転者教育の推進
- 自動車運送事業者による点呼時のアルコール検知器の使用等、飲酒運転根絶に向けた取組の実施

◆ 広報・実践促進事項

飲酒運転をするおそれのある人にお酒をすすめたり、車を貸したり、飲酒運転の車に乗せてもらうことも犯罪です

● ドライバーは

- 「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を遵守しましょう

● 地域・職場では

- 地域や職場で開催する会合・各種行事において、アルコールが運転に及ぼす影響や、飲酒運転に関する罰則について啓発するなど、地域や職場ぐるみでの取り組みを実施しましょう
- 自動車運送事業者等は、アルコール検知器の普及や、血中アルコールの分解に必要な時間についての理解を図りましょう
- 同僚、友人や隣人同士などがお互いに飲酒運転防止を呼びかけましょう

● 家庭では

- 飲酒運転のもたらす結果について話し合いましょう
- 飲酒した家族が車両を運転することのないようお互いに注意しあいましょう

大阪府の状況

● 本年9月末までの飲酒運転による交通事故件数（速報値、府警調べ）

119件（前年同期比 -29件）

〃 飲酒運転による交通事故死者数
2人（前年同期比 -7人）

● 飲酒運転の交通事故発生状況経年推移

区分	年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	件数	469	399	325	275	251	239	236	192	191	207
死亡事故件数	17	12	10	21	13	11	6	10	11	12	
死者数	17	13	10	24	13	11	6	10	11	12	
負傷者数	642	548	445	382	351	316	347	264	251	269	
重傷者数	64	55	41	26	27	33	35	28	20	31	
1当原付以上による死亡事故に占める割合(%)	9.2	6.5	5.4	12.7	8.5	7.2	5.0	6.3	8.4	9.1	

※ 1当原付以上飲酒ありの件数とその事故により生じた死傷者数を計上

● 月別の飲酒運転による交通事故の特徴

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	件数	22	9	19	20	19	14	10	19	16	18	21	20	207
死亡事故件数	1	2	1	2	1	0	0	2	0	1	2	0	12	
死者数	1	2	1	2	1	0	0	2	0	1	2	0	12	
負傷者数	26	11	34	21	24	17	16	24	21	22	30	23	269	
重傷者数	3	0	1	3	1	2	3	4	2	4	6	2	31	
1当原付以上による死亡事故に占める割合(%)	8.3	14.3	12.5	20.0	11.1	0.0	0.0	13.3	0.0	5.9	16.7	0.0	9.1	

※ 1当原付以上飲酒ありの件数とその事故により生じた死傷者数を計上